

食育で給食用 ニンジン収穫

住民や高経大生ら



高 崎

農業を通じた食

育に取り組むNPO

法人ラッポルテ

イ（高崎市、木村悦子理

事長）は20日、同市の畑

で学校給食用のニンジン

を収穫した。写真。地域

住民や高崎経済大の学生

約20人が参加し、土の中

からニンジンを掘り上げ

た。

同法人は3月、食育の

一環でニンジンの種をま

き、育てた。市内幼稚園

や小中学校の給食、子ど

も食堂に提供する。

高崎経済大の地域交流

拠点「0号館」では7月

18日、ニンジンなど夏野

菜の販売会が開かれる。

収穫に参加した同大2年

の下斗米巧磨さん（19）は

「すると土から抜けて

気持ち良かった。地域の

方と交流の機会を増やし

たい」と話していた。

（真尾敦）